

2023年 4月 17日 配信

第3回 松屋地所 CUP ヤングシャチ サッカー大会
U-9 東三河地区予選 要項



1. 主催 (公財)愛知県サッカー協会 東三河地区協会 4種委員会
豊橋市サッカー協会
2. 協力 名古屋グランパス
3. 企画運営 株式会社中京テレビクリエーション
4. 特別協賛 松屋地所株式会社
5. 期日および会場

5月6日(土) 予選 : 豊川市スポーツ公園サッカー場

21日(土)・午後 代表決定戦 : 豊橋市民球技場(岩田球技場)

予備日・・・9月10日(日) : 豊橋市かもめ多目的広場

注意1) 本大会の上位4チームが9月18日(月・祝)松屋地所フレッチフィールド
で行われる決勝ラウンドへ参加する。

※参加辞退するチームがあった場合は、次点のチームが繰り上がり参加する。

※本東三河予選が荒天等により中止になった場合は、希望チームの中から抽
選で代表を選出する。

6. 参加資格

①2023年度(公財)愛知県サッカー協会に登録したチーム所属選手で、3年生以下の者。

※本大会においては、選手登録は必須ではない。

②複数チームの申込可。その場合はエントリー用紙を複写し作成する。

③複数チームで申し込む場合は、チーム名にA・B・C……と表記する。

A・B・Cによるチーム構成に関して大会本部は関知しない。

④大会参加者は必ずスポーツ安全保険等に加入しておく。加入のない者は参加できない。

⑤新型コロナウイルス感染予防について、大会当日のチーム集合時点で選手・コーチ
スタッフの健康状態を確認し、【健康状況申告書】に必要事項を記入した上で大会本
部に提出すること。少しでも体調に異変のある選手は無理に参加させないこと。

7. 大会形式

①試合時間 : 10分-5分-10分、8人制

(公財)愛知県サッカー協会 東三河地区協会 4種委員会

②ピッチサイズ：45m×30m

ペナルティーエリア：9m

ペナルティーマーク：6m

ペナルティーアークの半径：5m

ゴールエリア：3m

センターサークルの半径：5m

使用ゴール；少年用サッカーゴール

③トーナメント方式にて○代表を選出する。

同点の場合はペナルティーマークからのキック（3名）により決定する。

ペナルティーマークからのキック（3名）で決しない場合は、サドンデスで決定する。

準決勝・決勝において同点の場合は、5分-5分の延長戦を行なう。

それでも決しない場合はペナルティーマークからのキック（3名）により決定する。

ペナルティーマークからのキック（3名）で決しない場合は、サドンデスで決定する。

注意 2) 試合終了し、ペナルティーマークからのキックを行なう前に、一方のチーム

競技者が相手チームより多い場合、競技者の多いチームは相手競技者数と

等しくなるように競技者数を減らさなければならない。

チームの監督は、除外する

競技者の背番号（ビブスの番号で可）を主審に通知しなければならない。

これによって、除外された競技者はペナルティーマークからのキックに参加することはできない。

8. 競技規則

本大会競技規則はIFABによって制定されたサッカー競技規則2022/23年

及び（公財）日本サッカー協会8人制サッカー競技規則に準ずる。

ただし、上記競技規則に準じていない項目に関しては、本大会要項にて明記する。

かつ本大会要項の「22. 最終判断および決定」に準ずる。

9. 競技時間

①試合時間は前・後半とも10分間とし、ハーフタイムは5分とする。

②規定の試合時間内に勝敗が決しなければ、ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。

10. 競技者数

①競技者の数：8名

②東三河大会においては、試合登録選手は最大23名とし、自由な交替を採用する。

- ③チームの競技者のうち1名はゴールキーパーとする。
- ④本大会において試合開始の最低競技者数は6名（GKを含む）とする。満たない場合は不戦敗とする。
- ⑤上記③において対戦相手は、競技者数を合わせる必要はない。
- ⑥最低競技者数6名（GK含む）に満たない場合は、不戦敗とする。試合中の怪我等で6名に満たなくなった場合も没収試合とし、不戦敗とする。
- ⑦エントリー時の選手登録人数は8名以上でなければならない。

11. 競技者の用具

- ①東三河大会においては、1着はメインユニフォームがあることが望ましいが、番号付きのビブスが2色でも可とする。また、ショーツ・ストッキングの正副2色は求めないものとする。
- ②すべての装身具（ネックレス、指輪、ブレスレット、イヤリング、皮革でできたバンド、ゴムでできたバンドなど）は禁止されており、外さなければならない。装身具をテープで覆うことは、認められない。
ヘッドギア、フェイスマスク、また膝や腕のプロテクターなど危険でない保護用具で、柔らかく、軽いパッドが入った材質でできているものは、ゴールキーパーの帽子やスポーツめがね(やわらかい素材で出来た物)同様に認められる。
- ③選手の靴は、原則サッカーシューズもしくはトレーニングシューズを着用とするが、運動靴でも可とする。
- ④選手は、すね当てを着用すること。
- ⑤アンダーシャツおよびアンダーショーツおよびタイツの色は問わない。
- ⑥GKで出場する選手は、GKユニフォームのシャツ（若しくは番号付きビブス）を必ず着用すること。

12. 交代手続き

- ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
- ②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。
必ず退く競技者がフィールドの外に出てから、交代要員はフィールドに入る。
- ③交代は、ボールがインプレー・アウトオブプレーにかかわらず行なうことができる。
- ④交代は、主審・補助審判の承認を得る必要はない。
- ⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上でボールがアウトオブプレーの時に入れ替わることができる。

注意 3) 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でフィールドのどこからでも離れてもよい。

13. 負傷者への対応

- ①主審が認めた場合のみ、最大2名のチームスタッフがピッチへの入場を許可される。
- ②負傷者への対応・ベンチコントロールが同時に発生するため、チームスタッフが最低2名ベンチ入りすることが望ましい。
チームスタッフのベンチ入りが1名の場合は、負傷者への対応を優先すること。

14. テクニカルエリアおよびベンチ

- ①便宜的にテクニカルエリアを設置することとする。
- ②ベンチには原則として監督1名、コーチ2名、控え選手15名のみ入ることができる。
控え選手は、ビブス（自チームフィールドプレーヤーユニホームシャツ・ビブスと異なる色、色は揃っていない可）または練習着等（自チームフィールドプレーヤーユニホームシャツおよび対戦相手チームフィールドプレーヤーユニホームシャツ・ビブスのどちらとも異なる色、色は揃っていない可）を着用すること。
- ③監督もしくはコーチのいずれか1名が、その都度、戦略的指示を伝えることができる。
- ④必ず指導者ライセンス（JFA認定D級ライセンス以上）保有者がベンチ入りすること。
WEBにてライセンス証（顔写真付き）を作成（プリントアウト）し大会本部に提示をすること（スマートフォンやタブレット等の電子デバイスなどで提示も可とする）。

15. 試合球

対戦チーム持参による4号球（空気圧は、0.6～1.1気圧）を使用する。

16. 審判員

- ①1人の主審と補助審判が指名される。
- ②4級以上の有資格者が行うこととする。審判員はWEBにて審判証（顔写真付き）を作成（プリントアウト）し大会本部に提示をすること（スマートフォンやタブレット等の電子デバイスなどで提示も可とする）。
- ③審判割り振りは対戦表にて掲載する。
- ④審判服は黒色を着用し、資格者証（ワッペン）を胸に表示すること。
- ⑤靴はサッカーシューズもしくはトレーニングシューズを履くこと。
- ⑥装身具については、「11. 競技者の用具 ②項」と同様とする

注意 4) 各チーム原則として2名の審判員（有資格者）を帯同させること。ただし、大会スケジュール確定後、チームによっては1名の帯同審判でも可能な場合はこの限りではない。

注意 5) 主審・補助審判は、試合開始前に競技者全員のチェック（靴・すね当て・名前）を行なう。

注意 6) FP および GK の両方のサブユニフォーム（番号付きビブス可）を持参して下さい。

17. 警告退場

- ①競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
- ②主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- ③本大会において退場を命じられた競技者・指導者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- ④本大会の異なる試合において警告を累計 2 回受けた競技者・指導者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。

注意 7) 退場命じられた競技者・指導者は、競技のフィールド周辺およびテクニカルエリア周辺から離れなければならない。

また、帯同指導者が 1 名しかおらず、その指導者が退場を命じられた場合は、試合中の緊急事態(怪我等)の救護のみを目的とし、ベンチ裏に待機することを認めるが、戦術的指示等は一切出してはいけない。

18. 懲罰

- ①本大会は、大会規律委員会を設ける。
 - ②本大会規律委員会の委員長は東三河地区協会 4 種委員長とし、委員の任命については 4 種委員長が決定する。
 - ③本大会期間中に警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
 - ④本大会に於いて退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できない。
 - ⑤帯同審判員がない場合は規律委員会の審議対象となる。
 - ⑥指導者ライセンス (JFA 認定 D 級ライセンス以上) 保有者がベンチ入りしない場合は、不戦敗とし規律委員会の審議対象となる。
試合中の退席等により指導者ライセンス (JFA 認定 D 級ライセンス以上) 保有者が不在になった場合は、規律委員会の審議対象となるが試合は続行・成立するものとする。
 - ⑦いかなる不正行為も規律委員会の審議対象となる。
 - ⑧本大会要項に記載事項のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- 補足) 基本的な考え方として、選手が受ける懲罰はゲーム中の警告・退場であり、チーム運営等にかかる懲罰に関してはチーム代表者もしくはチームスタッフが負うべきであり、そのことによって「子どもたちのサッカーをする権利および機会」を奪うものではない。

19. エントリー表送付先

- ①送付先：東三河地区協会 4 種委員会 浦野までメールで提出すること。
- ②提出期限：4 月 28 日（金）19：00 必着。それ以降のエントリーは受け付けない。
- ③エントリー表の書式は規定の書式（Excel 版）で提出すること。書式の変更不可。
- ④その他、本大会な不明な点については、浦野競技委員長に連絡すること。

20. 監督会議及び抽選会

- ①監督会議・抽選会は行わず、競技委員会にて抽選を行う。

21. 大会参加料

無料

22. 最終判断および決定

本大会の実施に関して、競技規則および本大会要項に定めのない事項については、東三河地区協会 4 種委員会が最終的に判断・決定するものとする。

※大会期間中に大会関係者（参加チーム含む）よりコロナウイルス感染が確認された場合の対応については別途連絡する。

23. 連絡先

- ①権田委員長 tel：090-2571-5012 mail：t.gonda-503@outlook.jp
- ②浦野競技委員長 tel：090-4790-7366 mail：mu6412@ion.ocn.ne.jp
- ③夏目審判委員長 tel：090-3253-5366 mail：hide-11.15@xg7.so-net.ne.jp

注意 8) 上記①②③は、個人情報のため取り扱いにご注意下さい。

24. 大会運営時の注意事項

<大会本部への提出・確認に関して>

- ② 選手は事前にツメを短くしてください。
- ②試合開始 30 分前までにエントリー表（スターティングメンバー及び着用するユニフォーム色に○、または着用するビブスの色を記載・試合会場及び対戦相手を記載する）1 部大会本部に提出して下さい。

<審判に関して>

- ①審判員の方は、試合前に大会本部にて該当試合のチーム確認及びエントリー表の受け取りを行なって下さい。
- ②審判員の方は、試合開始 15 分前までに大会本部にて審判証を提示して下さい。

- ③試合終了後は速やかに、大会本部に試合結果（スコア・得点時間・得点者・警告者等）を報告して下さい。
- ③ 大会毎に会場での審判打合せがある場合は、審判を行なう方が必ず出席して下さい。

<ユニフォーム・ビブスの選択に関して>

- ①事前に対戦チーム同士で協議を行なって下さい。

<試合前・試合中のアップに関して>

- ①試合前および試合中のアップは、試合の妨げにならない場所にてお願いいたします。
- ②試合と試合のインターバルは、次の試合のチームのみピッチ内にてアップ可能ですが、キックオフの遅延にならないように審判の指示に従い、速やかに準備・整列をお願いいたします。
- ③ハーフタイム時のアップは試合中のチームの（控え）選手のみピッチ内にてボールを使用可能ですが、後半戦開始の妨げにならないように行なって下さい。
- ④試合中、控え選手のベンチサイドでのアップは、ボールを使用せずに行なって下さい。

<選手の飲水について>

- ① ピッチの外側に飲料水を適宜置くことを、可とします。
- ②WBGT 値により飲水タイムを適用する場合がありますが、飲水タイム（1分以内）に選手がタッチラインの外側に出ることなく素早く飲水できるような準備に努めて下さい。
選手が素早く飲水するためにタッチラインの外側に出た方が早い状況もありますので、臨機応変に対応して下さい。
- ③上記②の飲水タイムおよびクーリングブレイク適用時においても、選手がプレー中に必要な場合は、飲水を可とします。

<保護者に関して>

- ① 保護者の応援は節度ある応援に努めるよう各チームのご指導をお願いいたします。
※観戦については別紙の【2023年度版_保護者観戦時の注意事項】も遵守願います。
- ② 保護者の応援に関しては、各チームの管理下であり大会本部は指導・注意する立場ではありません。ただし、あまりにもモラルなき応援の場合は、しかるべき対応を取る場合がある事をご理解ください。
- ③ 保護者の言動については、各チームが責任を持って指導・管理を行なって下さい。
トラブルが発生した場合、協会として事実確認等の聞き取りは実施しますが、トラブル自体の解決は当事者同士となりますので、予めご了承下さい。

<選手へのコーチングに関して>

テクニカルエリア（便宜的）にてコーチが戦略的指示をすることは認められていますが、選手に対する暴言（＝言葉の暴力）は認められていませんので、ご注意ください。JFAでは暴力根絶を掲げて活動をしていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

《重要事項》

個人情報保護法に伴い、「エントリー表」及び「新聞紙上」への選手個人の氏名・登録番号（エントリー表のみ）・背番号・ポジション等の掲載について、選手本人と保護者の承諾を必ずとってください。

承諾が得られない場合は、その旨をエントリー表に記入し、別紙にて報告してください。なお、本エントリー表は、大会終了後、4種委員会にて責任を持って処分いたします。ご協力の程よろしくをお願いいたします。

以 上